

# PRM-M05S-1の設置手順

## 設置作業を行う前に

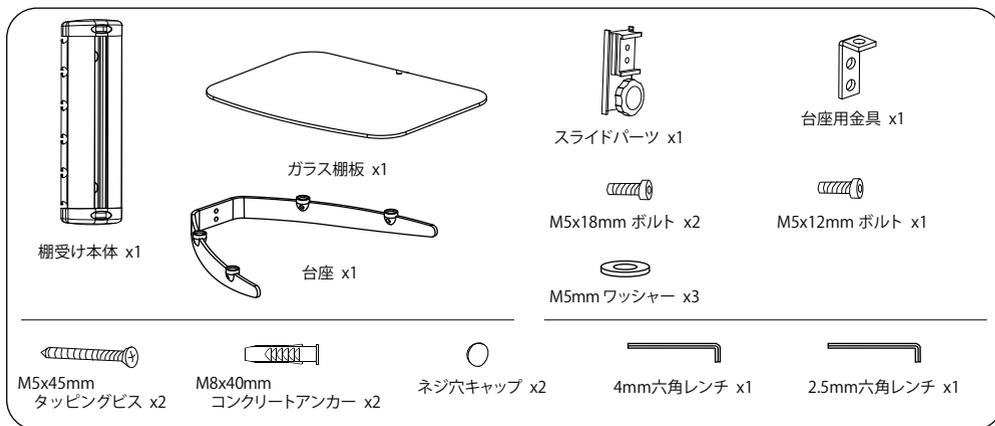
付属品が全て揃っているかどうかを、付属品一覧を参考に確認してください。  
万が一足りない部品があった場合、設置作業を行わずに購入した店舗にご連絡ください。

付属しているタッピングビス及びコンクリートアンカーは一般的なものとなっております。  
壁の状態などによっては、別途適切なタッピングビスやコンクリートアンカーをご用意ください。

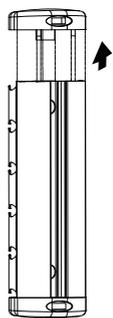
コンクリート壁への設置は、大変難しい作業となりますので専門業者への依頼を推奨しています。  
少しでも不安や不明な点がある場合は必ず専門業者へ依頼して下さい。

本商品の耐荷重は8kgとなっております。絶対に合計8kg以上の荷物は載せないでください。  
また、壁の状態や取り付け場所によっては壁側の負荷が異なりますので、十分にお気を付け下さい。

## 付属品一覧

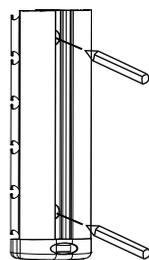


1



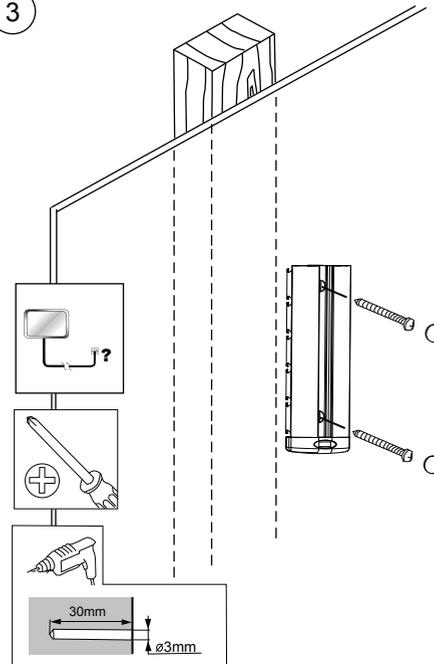
作業前に、棚受け本体上部のプラスチック部分を取り外してください。

2



間柱もしくは強度のある壁の取付けたい箇所に合わせて、ネジ穴の位置をペンなどで目印を付けておきます。

3



## 間柱もしくは強度のある壁への設置の場合

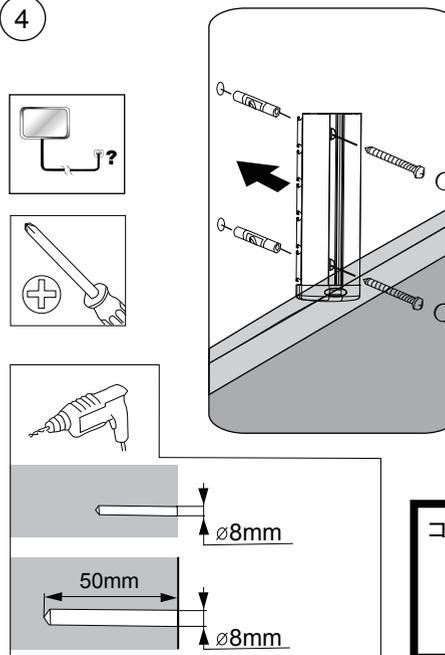
②で目印を付けた箇所に下穴を開けます。  
付属のタッピングビスを使用する場合は直径3mm、深さ30mmの下穴を開けて下さい。

下穴を開けたら、棚受け本体をタッピングビスでしっかりと固定します。

上からネジ穴キャップで穴を隠すと完成後スマートです。

※上記の下穴サイズは付属品のネジを使用した目安サイズになります。  
付属品以外のネジを使用する場合は、用意したネジに合った下穴を開けてください。

4



## コンクリート壁への設置の場合

②で目印を付けた箇所に下穴を開けます。  
付属のコンクリートアンカーを使用する場合は、直径8mm、深さ50mmの下穴を開けて下さい。

下穴を開けたらコンクリートアンカーを埋め込み、棚受け本体をタッピングビスでしっかりと固定します。

上からネジ穴キャップで穴を隠すと完成後スマートです。

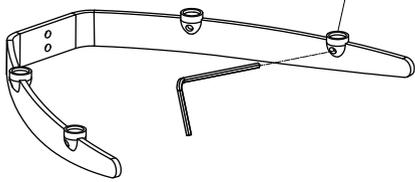
※上記の下穴サイズは付属品のネジを使用した目安サイズになります。  
付属品以外のネジを使用する場合は、用意したネジに合った下穴を開けてください。

**コンクリート壁への設置は大変難しい作業ですので、専門業者への設置依頼をお勧めしております。**

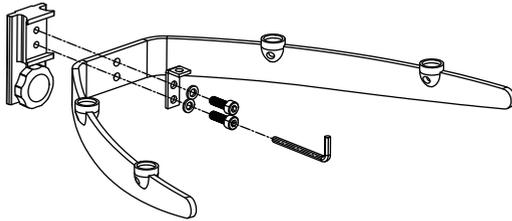
少しでも不安や不明な点がある場合は、必ず専門の業者に依頼をしてください。

5

プラスチックマット



台座に付いているプラスチックマットを、2.5mmの六角レンチで動かさない様に固定して下さい。

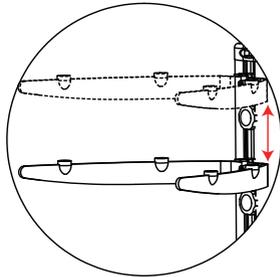
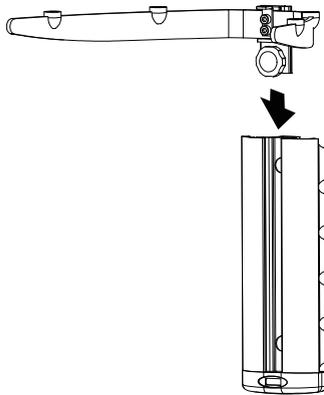


スライドパーツ・台座・台座用金具に開いている2か所のネジ穴を合わせ、M5ワッシャーとM5x18mmボルトを使用して、4mmの六角レンチでしっかりと固定して下さい。

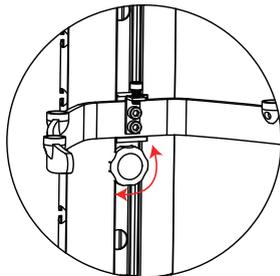
⑤の作業が完了したタイミングで一度ガラス棚板を乗せて水平かどうかを確認して下さい。水平でない場合は水平になるようプラスチックマットなどで調節して下さい。

6

台座が完了したら棚受け本体の上部からスライドして差し込みます。差し込んだらお好みの高さに調整し、ノブで固定します。



スライド可能なので、お好みの高さに調節が可能です。

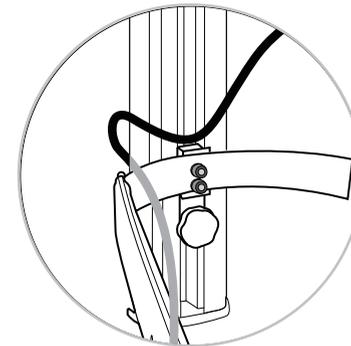
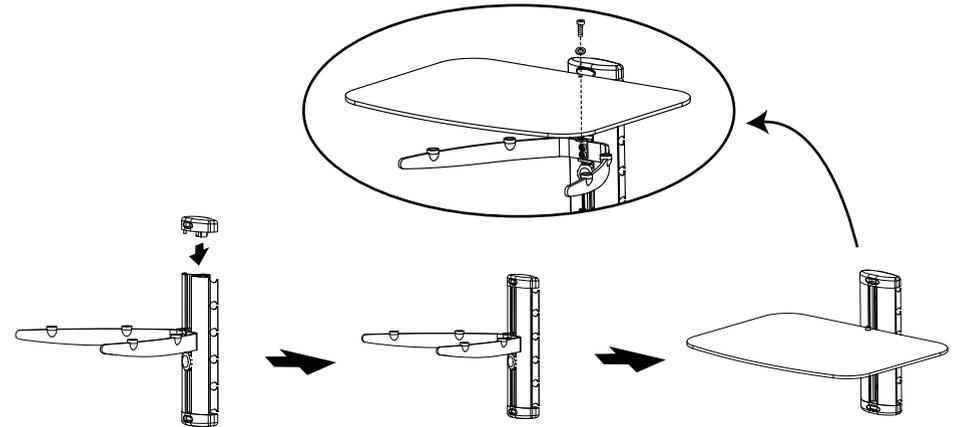


ノブを回すだけで簡単に固定が可能です。

7

台座を固定したら、棚受け本体上部のプラスチックパーツを取り付けます。

最後に、ガラス棚板を取り付けます。ガラス棚板と台座用金具のネジ穴を合わせて、上からM5ワッシャーとM5x12mmボルトを使用して、4mmの六角レンチで固定して下さい。  
※必要以上に締め付けるとガラス棚板が割れる恐れがありますのでご注意ください。



棚受け本体の裏側にケーブルを収納する事ができます。

